

第 28 期 第 1 四半期報告書

(平成 15 年 4 月 1 日から平成 15 年 6 月 30 日まで)

会社名(定款上の商号)	株式会社 富士テクノサービス
英文名(英文商号)	Fuji Techno Service Co.Inc.
コード番号	2336
代表者の役職氏名	代表取締役社長 高井 男
本店の所在の場所	神奈川県厚木市愛甲 974-1
電話番号	046-250-1666
連絡者	常務取締役 原田 久仁子

四半期の業績

(1) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	第 28 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 6 月 30 日
(経 常 損 益 の 部)				
営 業 損 益 の 部				
営 業 収 益		359,111	359,111	288,721
売 上 高				
営 業 費 用		224,814	224,814	172,205
売 上 原 価		177,551	177,551	121,991
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費				
営 業 損 失		43,253	43,253	5,475
営 業 外 損 益 の 部				
営 業 外 収 益		477	477	5,267
営 業 外 費 用		2,309	2,309	847
経 常 損 失		45,086	45,086	1,055
税引前四半期(当期)純損失		45,086	45,086	1,055
法人税、住民税及び事業税		-	-	-
四半期(当期)純損失		45,086	45,086	1,055
前四半期繰越利益		573	573	236
四半期(当期)未処理損失		44,512	44,512	818

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	第 28 期 第 1 四半期	当期累計	前年同期累計
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 6 月 30 日
期 中 平 均 株 式 数		4,355 株	4,355 株	160 株
1 株 当 た り 四 半 期 (当 期) 純 損 失		10,352 円 70 銭	10,352 円 70 銭	6,594 円 88 銭

注) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益は、最終損益が損失となるため、記載を省略しております。

(2) 事業部門別売上高

(単位：千円)

事業の種類	期 別	第 28 期 第 1 四半期	当期累計	前期累計
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	自平成 15 年 4 月 1 日 平成 15 年 6 月 30 日	自平成 14 年 4 月 1 日 至平成 14 年 6 月 30 日
技術者派遣事業売上高		245,398	245,398	210,072
デジタルエンジニアリング事業売上高		112,480	112,480	77,620
ソリューション事業売上高		1,232	1,232	1,028
合 計		359,111	359,111	288,721

(3) 貸借対照表

(単位：千円)

科 目	第 27 期末	第 28 期 第 1 四半期
	(平成 15 年 3 月 31 日現在)	(平成 15 年 6 月 30 日現在)
(資産の部)		
流動資産		
1. 現金及び預金	167,087	125,493
2. 受取手形	2,372	2,358
3. 売掛金	201,375	185,627
4. 商品	1,449	1,449
5. 仕掛金	23,583	16,246
6. 前払費用	7,674	6,478
7. 短期貸付金	6,477	1,254
8. 繰延税金資産	515	515
9. その他流動資産	6,367	16,385
流動資産合計	416,902	355,808
固定資産		
1. 有形固定資産		
(1) 建物附属設備	604	1,815
(2) 車両運搬具	5,008	4,445
(3) 器具備品	34,262	35,071
有形固定資産合計	39,875	41,333
2. 無形固定資産	1,092	7,502
3. 投資その他の資産		
(1) 投資有価証券	20,885	20,974
(2) 子会社株式	15,000	10,000
(3) 差入敷金保証金	17,076	27,063
(4) 長期前払費用	7,108	6,002
(5) 会員権	2,500	2,500
(6) 保険積立金	843	1,134
(7) その他投資等	20	20
投資その他の資産合計	63,433	67,694
固定資産合計	104,402	116,530
資 産 合 計	521,304	472,338

(単位:千円)

科 目	期 別	
	第 27 期末 (平成 15 年 3 月 31 日現在)	第 28 期 第 1 四半期 (平成 15 年 6 月 30 日現在)
(負債の部)		
流動負債		
1. 買掛金	19,552	790
2. 短期借入金	63,200	47,400
3. 1年以内返済予定の 長期借入金	52,458	52,458
4. 未払金	95,832	132,479
5. 未払費用	19,138	20,236
6. 未払法人税等	1,359	-
7. 未払消費税等	10,835	-
8. 前受金	1,899	1,698
9. 預り金	8,230	10,631
10. その他流動負債	597	18,607
流動負債合計	273,105	284,301
固定負債		
1. 長期借入金	148,071	132,995
固定負債合計	148,071	132,995
負債合計	421,176	417,296
(資本の部)		
資本金	63,425	63,425
資本剰余金		
1. 資本準備金	40,425	40,425
資本剰余金合計	40,425	40,425
利益剰余金		
1. 利益準備金	1,021	1,021
2. 四半期(当期)未処分利益又 は四半期(当期)未処理損失	573	44,512
利益剰余金合計	1,595	43,490
株式等評価差額金		
1. 投資有価証券評価差額	5,316	5,316
資本合計	100,128	55,042
負債・資本合計	521,304	472,338

記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(注)

科 目	期 別	
	第 27 期末 (平成 15 年 3 月 31 日現在)	第 28 期 第 1 四半期 (平成 15 年 6 月 30 日現在)
発行済株式総数	4,355 株	4,355 株
1 株当たり純資産額	22,991 円 64 銭	12,638 円 94 銭

(4) 貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、下記事項を除き正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。正規の決算において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5経理の状況 重要な会計方針」をご参照下さい。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している会計処理の原則及び手続と異なる会計処理の基準は次のとおりです。

1. 固定資産の減価償却の方法
各四半期の減価償却費は年間発生見積額の4分の1に該当する金額を計上しております。
2. 法人税、住民税及び事業税の計上基準
法人税、住民税及び事業税は、既支払額を計上しております。
3. 消費税等の会計処理
消費税等は仮払消費税等を流動資産に、仮受消費税等を流動負債に含めて表示しております。

なお、当該四半期の貸借対照表及び損益計算書については、公認会計士の監査を受けておりません。

(5) 会計方針の変更

該当事項はありません。

第28期 第1四半期（平成15年4月1日から平成15年6月30日）の業績の概況

当四半期における我が国経済は企業収益の改善や株価の持ち直しなど一部において明るさが見え始めているものの、依然として厳しい雇用・所得環境により個人消費が低迷するなど景気は横這いの動きを続けております。

こうした状況下において、当社は主要取引先および新規取引先の顧客ニーズに対応した積極的な販売活動を行っております。特に技術者派遣事業は自動車、家電系顧客の受注が伸びており、この受注増大に対応するため、新宿野村ビルに東京ソリューションセンターを5月に開設し3次元CAD技術者の養成に積極的に取り組んでまいりました。また、派遣事業の増大に伴い技術請負の受注も同時に拡大し、売上を順調に伸ばすことが出来ました。

この結果、当四半期につきましては、売上高359,111千円（前年同期比24.3%増）と増加傾向にありましたが、利益面につきましては、東京ソリューションセンター開設費用や展示会参加費用など諸経費の増加に伴い、営業損失は43,253千円（前年同期：5,475千円）、経常損失は45,086千円（前年同期：1,055千円）、四半期純損失45,086千円（前年同期：1,055千円）となりました。

第28期通期の売上高及び利益の予測について

依然として厳しい経営環境が続くものと思われませんが、当初予想に変更はありません。

（単位：千円）

科 目	期 別	第27期 (実績)	第28期 (予測)
		自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	自平成15年4月1日 至平成16年3月31日
売 上 高		1,312,417	1,800,000
経 常 利 益		4,780	105,000
当 期 純 利 益		336	60,900
1株当たり当期純利益		95円57銭	13,983円92銭

（注）第27期実績における「1株当たり当期純利益」は期中平均株式数により計算しております。また、第28期（予測）における「1株当たり当期純利益」は第1四半期末の発行済株式数を基に計算しております。

資金及び借入金の状況

(1) 現金及び預金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 28 期	第 1 四半期
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	
現金及び預金の増減 () 額		41,594	
現金及び預金の期首残高		167,087	
現金及び預金の四半期末残高		125,493	

(主な増減理由) 第 1 四半期の主な増減は以下の通りです。

当四半期純損失	45,086	千円
減価償却費	4,291	
売掛金の減少	15,748	
仕掛品の減少	7,337	
無形固定資産の増加	6,318	
差入敷金保証金の増加	11,570	
買掛金の減少	18,762	
借入金の減少	30,876	
未払金の増加	36,646	
その他	6,996	
計	41,594	千円

(2) 短期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 28 期	第 1 四半期
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	
短期借入金の増減 () 額		15,800	
短期借入金の期首残高		63,200	
短期借入金の四半期末残高		47,400	

(主な増減理由)

第一四半期 借入 30,000 千円 返済 45,800 千円

(3) 長期借入金の増減

(単位：千円)

科 目	期 別	第 28 期	第 1 四半期
		自平成 15 年 4 月 1 日 至平成 15 年 6 月 30 日	
長期借入金の増減 () 額		15,076	
長期借入金の期首残高		200,529	
長期借入金の四半期末残高		185,453	

(主な増減理由)

第一四半期 返済 15,076 千円

その他

平成 15 年 4 月 1 日付で、100%子会社である、富士アイ・スタッフ株式会社を合併いたしました。